

平成 31 年度岩国基地内大学 就学者追加募集要項 (正規コース・ブリッジプログラム)

岩国基地内大学就学推進委員会では、国際化時代に対応した人材の育成を図るため、米海兵隊岩国航空基地内の大学への就学希望者を次のとおり募集します。

I. 岩国基地内大学の概要

基地内大学とは

岩国基地には基地に所属している軍人・軍属及びその家族のための高等教育の場として、大学があります。大学では「米軍人、軍属及びその家族」を優先しますが、定員の一部にこれらに該当しない日本人就学生を受け入れています。

大学には正規コースと基本的な英語の読解力を強化する入学準備コースとして「ブリッジプログラム」が設けられています。ブリッジプログラムは必修科目等を一定の成績以上で修了すると、正規コースへ編入することができます。

大学名及び 大学本部の所在地	メリーランド大学 (UMUC) 米国メリーランド州アデルファイ
ホームページ	メリーランド大学アジア地区 http://www.asia.umuc.edu/
岩国基地内の施設	教育センター内に事務室、講義室等 *大学として独立したキャンパスはありません

学位は？

UMUC では Bachelor (学士相当) と Associate (準学士相当) の学位が取得できます。学位を目指す方は、各大学の担当者 (アカデミックアドバイザー等) と相談しながら、長期的に単位取得する必要があります。

学費はいくらですか？

授業料と管理費は、単位数で計算します。(1 講座は通常 3 単位)

UMUC [正規コース]	学 費	UMUC [ブリッジプログラム]
\$ 50	初回登録料	\$ 50
\$ 233(1 単位あたり)	授業料	\$ 233(1 単位あたり)
\$ 5(1 単位あたり) ※通学講座のみ	管理費	\$ 5(1 単位あたり)
●初めて受講する学期に、通学講座を 1 講座 (3 単位) 登録した場合の金額 初回登録料 \$ 50 + (授業料 \$ 233 + 管理費 \$ 5) × 3 単位 × 1 講座 = \$ 764 + 教材費	参考	●必修 5 科目を受講した場合の学費合計 初回登録料 \$ 50 + (授業料 \$ 233 + 管理費 \$ 5) × 3 単位 × 5 科目 = \$ 3,620 + 教材費

教材費が別途必要です。学費は前払いで、受講登録時にクレジットカード、マネーオーダー等で支払います (現金不可)。(H31 年 2 月現在の金額です。例年 8 月頃に改訂があります。)

コース		正規コース	ブリッジプログラム
必要な単位数等		(学位取得に必要な単位) 学士相当 120単位以上 準学士相当 60単位以上	(正規コース進学に必要な講座) 必須5科目+選択1科目(1科目3単位) *必須科目は評価C以上の成績であること
通 学 講 座	学期	年間5学期(1学期8週間)	年間5学期(1学期8週間)
	開講講座	学期により異なります *詳しくは大学ホームページをご覧ください。 (参考)2018年1月~2018年3月の通学講座 ASTD396 Culture and Communication BMGT110 Introduction to Business and Management BMGT364 Management and Organization Theory BMGT380 Business Law I GVPT170 American Government IFSM201 Concepts and Applications of Information Technology MATH103 College Mathematics PSYC100 Introduction to Psychology WRTG112 Introduction to Academic Writing II 開講予定の講座は変更される場合があります。また、受講希望者が一定数に足りないときは開講されません。	1学期あたり1講座程度 *詳しくは大学ホームページをご覧ください。 (参考)2019年予定講座 ●第1学期(8月下旬~10月中旬) UMEI030 Interpersonal Communication Skills ●第2学期(10月下旬~12月中旬) UMEI020 Integrated Skills for College Literacy ●第3学期(翌1月中旬~3月上旬) EDCP102 Integrated skills for Academic Success ●第4学期(翌3月中旬~5月中旬) EDCP103X Fundamentals of Writing and Grammar ●第5学期(翌6月上旬~7月下旬) WRTG101X Introduction to Writing <Optional> ○第6学期(翌8月中旬~10月中旬) SPCH100X Foundations of Speech Communication
	開講時間	講座により異なります *詳しくは大学ホームページをご覧ください。 一定の曜日(週1~4日)・時間帯で、週6時間程度 主な開講時間 ・平日夕方16:40~17:55もしくは19:20 ・平日夕方17:30~20:10 ・平日正午をはさむ1時間程度 ・土曜日	週2回程度講義 *詳しくは大学ホームページをご覧ください。 *講師と受講生で日程調整のうえ決定されます。 主な開講時間 ・平日夕方19:00~22:00 ・祝日や補習による振替授業が行われる可能性あり
通 信 講 座	概要	Distance Education (DE) インターネットを利用し、大学の授業配信プラットフォームを介して自宅で受講するもの	通信講座対象外
	学期	年間5学期(1学期8週間)	
	開講講座	学期により異なる *詳しくは大学ホームページをご覧ください。 例)会計学、アジア研究、経営学等	
	開講時間	講座が指定する一定の期間・時間内で、受講します。	
備 考		注:希望者が少ないために開講されない講座もあります。 注:日本国内や海外の大学で取得した単位を基地内大学へ参入できる場合があります。詳しくは就学後に大学の担当者にご相談ください。	注: <u>希望者が少ない場合は、開講されない講座もあります(9人以上の受講者で開講予定)。</u>
		注:大学は米軍岩国基地内に所在しており、諸情勢により基地入門が制限されて就学が難しくなる場合があります。	

TOEFL/英検/IELTS について

TOEFL (Test of English as a Foreign Language)

英語を母国語としない人の英語能力を判定するテストです。

日本国内での受験に関しては、プロメトリック <http://www.prometric-jp.com/>、国際教育交換協議会日本代表部 <http://www.cieej.or.jp/> をご覧ください。

英検 (実用英語技能検定)

国内最大規模の実用英語技能検定試験です。

<http://www.eiken.or.jp/>

IELTS (International English Language Testing System)

英国、オーストラリア、カナダ、ニュージーランドのほぼ全ての高等教育機関で認められています。

米国でも TOEFL に代わる試験として、入学審査の際に採用する教育機関が増え、英語力証明のグローバルスタンダードテストとして、世界中で受験者が増え続けています。

<http://www.eiken.or.jp/ielts/>

II. 募集内容

1 応募資格

次のいずれにも該当する者

A. 日本国籍を有し通学可能な範囲内に居住する者で次のいずれかに該当する者

- (1) 高等学校を卒業、または卒業と同等以上の学力があると認められる者
- (2) 大学入学資格検定、又は、高等学校卒業程度認定試験合格者
- (3) 高等専門学校3年次修了者

B. 大学が定める入学条件 (英語資格、取得期限) を満たしている者

または当該入学条件と同等以上の語学力があると就学推進委員会が特に認めた者

コース名	学位等	取得期限	入学に必要な英語能力基準点			
			TOEFL		英検	IELTS (アカデミック モジュール)
			I T P	I B T		
正規コース	学士 準学士	H29.4.1 以降に取得 (2年以内)		79点	準1級	6.5点
ブリッジ プログラム		H24.4.1 以降に取得 (7年以内)	450点	45点	2級	4.0点

2 募集人員 若干名

3 応募の手続き

応募者は、次の出願書類を岩国基地内大学就学推進委員会へ提出してください

①願書	第1号様式 ③の写真を貼付
②英文卒業証明書・ 英文成績証明書	[正規コース] 最終卒業学校のもの 開封無効(専門学校のもの不可) [ブリッジプログラム] 卒業 <u>高等学校</u> のもの 開封無効(専門学校のもの不可) ※保存期間失効等のため学校が発行出来ない場合は、その旨が英文で記載された学校からの書面を提出すること(開封無効)
③写真2枚	縦 45mm×横 35mm(ハポートサイズ) 撮影後3ヶ月以内で上半身無帽 裏面に氏名を記入し、1枚は願書に貼付すること
④英語資格の成績表 (原本) *後日返却します	●出願に必要な基準点を満たしている各公式スコア (注) 正規コースは取得後2年以内、 ブリッジプログラムは取得後7年以内。
⑤英文推薦書	最終卒業学校の長、教授、職場の上司等によるもの 書式: 以下を参考にしてください。 ・A4用紙に1~2頁 ・被推薦者の氏名があること ・推薦者の氏名・住所・職名と直筆署名があること ・日付があること
⑥英文レポート	題名: 「なぜ私はアメリカの大学で学びたいか」 書式: 以下を参考にしてください。 ・A4用紙に1~2頁 ・ダブルスペース(上下左右余白 25mm、フォントサイズ 12Pt、1頁 25行) ・パソコン等で作成のこと ・就学希望者の氏名と直筆署名があること

注: 英文推薦書は短期間で取得することが難しいので、早めに準備を開始してください。

4 追加募集期間 2019年6月17日(月)~7月3日(水) ※郵送の場合は、7月3日(水)必着

III. 面接選考

日 時 2019年7月10日(水) 19時開始予定 詳細は、別途通知します。

会 場 岩国市役所

内 容 個人面接

結果通知 岩国基地内大学就学推進委員会より本人に郵送で通知

IV. 就学者の最終決定

面接選考の合格者は、岩国市長から就学候補者として大学に推薦されます。大学は、被推薦者の中から最終的に入学を許可する者を決定し、基地内大学就学推進委員会を通じて、本人に通知します。

例年7月末~8月初旬に、新たな就学者を対象にしたオリエンテーションが、基地内で開催されます。

V. 願書の提出先・問い合わせ先

岩国基地内大学就学推進委員会

〒740-8585 岩国市今津町一丁目 14-51
岩国市市民生活部文化振興課都市交流室内
TEL0827-29-5211 FAX0827-21-3456
<http://www.city.iwakuni.lg.jp/>

基地内大学の授業は、全て英語で行われます。語学学校ではありません。
大学は米軍岩国基地内に所在しています。諸情勢により基地入門が制限されて
就学が難しくなる場合がありますので、あらかじめ御了承ください。

■参考 URL■

メリーランド大学 (UMUC) アジア地区

University of Maryland University College Asia

<http://www.asia.umuc.edu/>

<https://www.asia.umuc.edu/online-learning/>

米海兵隊岩国航空基地マリーン&ファミリープログラム部

自己及び専門能力啓発プログラム課

Personal & Professional Development (Education), M&FP MCCS, MCAS Iwakuni

電話 0827-79-3855